

URL <http://aomori.lin.gr.jp>

畜産協会だより

Vol.37

発行
一般社団法人 青森県畜産協会

亥

新年のご挨拶

亥



一般社団法人青森県畜産協会
会長 小山田 久

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
平成31年の年頭にあたり、協会員の皆様
および関係者の皆様から昨年賜りました協
会業務の推進に係わる御支援、御協力に対し、厚
くお礼申し上げます。



さて、昨今の畜産を取り巻く情勢を振り返っ
てみますと、米国抜きのTPP11協定が昨年
12月30日に、2月1日には日EU経済連携協定
(EPA)が発効されています。更には今後、
日米2国間の物品貿易協定(TAG)の交渉が
開始される予定となっており、これらが本県の
畜産に与える影響を的確に捉え、いつでも最善
の対応ができるよう万全の準備が必要と考えています。

このため、本協会は、これら国際情勢に伴う畜産関係者の不安の払拭に努
めるとともに、収益力強化のための畜産クラスター事業（機械導入）や労働
力軽減のための楽酪事業など各種事業を適切に行うほか、畜産経営への支援
のための経営指導を基本に、家畜防疫・衛生対策事業、幅広い情報提供など
に積極的に取り組んでまいります。

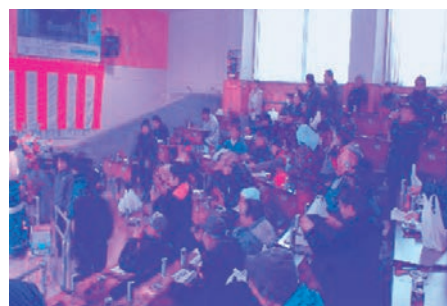
また、1月から牛マルキン事業のうち肉専用種について、より地域の実
態に合った補てん金が算定されるよう地域算定を取り入れることとし、経
営安定に向けた取組を強化することとしています。

結びとなりますが、今年の干支である「亥」は、古来から無病
息災の象徴とされており、畜産の分野でもこれにあやかる年にな
ることを期待したいと思います。協会員の皆様および関係者の皆
様にとって今年1年が実り多いよい年であることをご祈念申し上
げ、新年のご挨拶といたします。





家畜市場 初競り



最高額は164万円！

七戸町の青森県家畜市場において平成31年1月11日に初競りが行われました。

黒毛和種1頭当たりの平均価格は76万円と例年並みとなりました。

青森県家畜市場によると、今回のセリの黒毛和種雄牛別の上場頭数は19.7%を占める「第1花国」を筆頭に、8.9%の「美津照重」、7.1%の「平安平」、6.7%「勝早桜5」と続いています。今回の黒毛和種の最高価格は1,645,920円と昨年より18万円以上増額となりました。



チーズ教室



1月21日（月）に東北町の小川原湖交流センター宝湖館において、養豚生産者担い手女性部会の皆さんを対象とした青森県産牛乳を使ったナチュラルチーズ作り体験教室を開催しました。講師は宝湖館でチーズを製造する蛭名美智子さんです。



参加者は初めての体験でしたが手際がよく、主婦力の高さを実感しました。

フレッシュなモッツアレラチーズとさけるチーズを作り、市販品と食べ比べましたが手作りのおいしさに感動でした。チーズをのせたピザとトマトのカプレーゼも堪能しました。参加者の養豚に携わった経緯や農場への思いを聞きながら楽しい時間を過ごしました。



生産者補填金 交付状況

1. 肉用子牛生産者補給金交付状況

品種区分		黒毛和種	褐毛和種	その他肉専用種	乳用種	乳用交雑種
保証基準価格		531,000円	489,000円	314,000円	161,000円	269,000円
合理化目標価格		421,000円	388,000円	249,000円	108,000円	212,000円
平成30年度 第3四半期 (10月~12月)	平均売買価格	781,800円	573,600円	332,900円	266,100円	441,400円
	交付単価	-	-	-	-	-
	交付額	-	-	-	-	-

2. 肉用牛繁殖経営支援事業支援交付金交付状況

品種区分		黒毛和種	褐毛和種	その他肉専用種
発動基準		460,000円	420,000円	300,000円
保証基準価格		341,000円	311,000円	222,000円
平成30年度 第3四半期 (10月~12月)	平均売買価格	781,800円	573,600円	332,900円
	交付単価	-	-	-
	交付額	-	-	-

3. 肉用牛肥育経営安定特別対策事業(牛マルキン事業) 補填金交付状況

対象区分	肉専用種	交雑種	乳用種	備考
平成30年7月期(9月交付)	6,900	71,000	25,800	
平成30年8月期(10月交付)	39,300	50,800	25,400	
平成30年9月期(11月交付)	15,100	36,700	40,200	
平成30年10月期(12月交付)	-	(21,700)	(30,300)	概算払単価
平成30年11月期(1月交付)	-	-	(30,300)	概算払単価

4. 牛マルキン補填金算定基礎(全国)【平成30年11月期】

区分	肉専用種	交雑種	乳用種
粗収益 (A)	1,340,645	761,728	467,572
生産コスト (B)	1,266,387	750,110	505,750
差額 (C)=(A-B)	74,258	11,618	△ 38,178
補填金単価 (D)=(C)×0.9	-	-	34,300
補填金単価(概算払) (D)-4,000	-	-	30,300

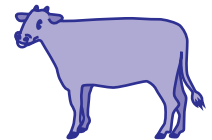
5. 養豚経営安定対策事業補填金交付状況

	平均粗収益	平均生産コスト	補てん金単価
平成30年度 第1~3四半期(4月~12月)	36,609円/頭	33,496円/頭	0円/頭

青森県家畜市場成績(七戸)

子牛 市場成績表

【開催日 31年1月11日】



1. 販売価格 税込み【子牛】

品種	性	今回分						前回分			Kg単価増減	
		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均日令	平均体重	Kg単価	頭数	平均価格		Kg単価
黒毛和種	雄去	353	1,422,360	51,840	797,805	301	326	2,447	260	862,754	2,760	-313
	雌	184	1,645,920	375,840	688,964	306	293	2,354	190	742,688	2,602	-248
	【小計】	537	1,645,920	51,840	760,511	303	315	2,418	450	812,059	2,696	-278
	主	8	867,240	423,360	680,805	302	294	2,320	7	743,657	2,605	-285
日本短角種	雄去								2	272,160	860	
	雌								1	241,920	1,004	
	【小計】								3	262,080	900	900
	主											
乳用交雑種	雄去											
	雌	5	360,720	360,720	360,720	278	310	1,165	15	360,720	1,240	-75
	【小計】	5	360,720	360,720	360,720	278	310	1,165	15	360,720	1,240	-75
	主											
肉専用種	雄去	1	305,640	305,640	305,640	284	385	794	1	373,680	1,122	-328
	雌	1	305,640	305,640	305,640	284	385	794	1	373,680	1,122	-328
	【小計】	2	427,680	424,440	426,060	346	381	1,118				
	主											

・黒毛和種の取引頭数は537頭で、前回より去勢93頭増、雌6頭減、全体で87頭増となった。
 ・黒毛和種の平均価格は760千円で、前回より去勢64千円安、雌53千円安、全体で51千円安となった。

2. 主な種雄牛の販売価格 税込み【子牛】

名号	去勢					雌					合計				
	頭数	平均価格	体重	単価	日令	頭数	平均価格	体重	単価	日令	頭数	平均価格	単価	日令	割合(%)
第1花園	76	786,823	325	2,419	300	30	648,144	299	2,166	306	106	747,574	2,351	302	19.7
美津照重	31	788,574	320	2,463	303	17	705,176	296	2,379	313	48	759,038	2,435	306	8.9
平安平	18	662,640	312	2,123	298	20	620,730	285	2,178	305	38	640,582	2,151	302	7.1
勝早桜5	20	949,158	335	2,830	300	16	797,513	306	2,606	314	36	881,760	2,736	306	6.7
諒太郎	19	836,318	335	2,493	294	8	808,515	89	2,799	291	27	828,080	2,574	293	5.0
安茂勝	15	791,280	348	2,273	299	11	647,607	302	2,144	311	26	730,495	2,223	304	4.8
総合計	353	797,805	326	2,447	301	184	688,964	293	2,354	306	537	760,511	2,418	303	100.0

※その他省略

畜産協会からのお知らせ

新事業紹介 野生獣衛生体制整備推進確立対策事業

野生獣衛生体制整備推進確立対策事業の紹介

中山間地域の野生鳥獣による農作物被害は全国的に顕著で、昨年度は減少傾向というものの約164億円に上っています。このうち、シカによるもの約55億円、イノシシによるもの約48億円とされていますが、被害は農作物や林野での経済的なもの以外に、畜産農場では飼料作物や配合飼料の盗食に加え、豚コレラやオーエスキー病等の家畜伝染病の伝播、また人獣共通感染症（豚丹毒、E型肝炎、トキソプラズマ病、サルモネラ症、ダニ媒介重症熱性血小板減少症候群SFTS等）の感染源として懸念が広がっています。

このような現状を踏まえ、この事業では野生獣に関する衛生技術連絡協議会や防疫講習会の開催、県内関係者間で野生獣の衛生状況に関する情報共有を図り、畜産農場における家畜伝染病の侵入防止対策の促進を目指しています。

また、野生獣の衛生実態調査として、近年県内で増加傾向にあるニホンジカを対象に、E型肝炎、SFTS、大腸菌などの感染状況を地域の猟友会さんの協力を得ながら調査していますので、捕獲獣からの調査材料の提供について、御協力をお願いします。

地方競馬全国協会からのご案内

「地方競馬の馬主になりたい!」という方は、地方競馬全国協会までご連絡ください。地方競馬の馬主登録制度についてご案内いたします。

なお、地方競馬の馬主情報については、地方競馬サイト/馬主申請Q&Aでご覧いただけます。

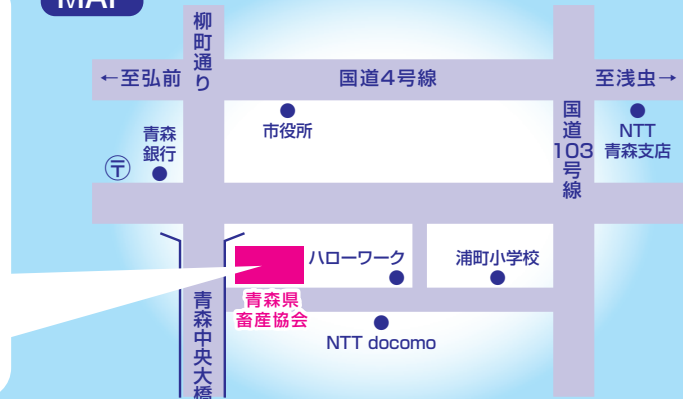
<http://www.keiba.go.jp/>



ビルの上にいる牛が目印です。



MAP



一般社団法人 青森県畜産協会

〒030-0822 青森県青森市中央二丁目1番15号(畜連ビル)

総務課 TEL(017)723-2523(代)
家畜衛生課 TEL(017)722-4331

経営支援課 TEL(017)723-2775
TEL(017)718-3809

FAX (017)731-1196

URL <http://aomori.lin.gr.jp> E-mail info@aomori.lin.gr.jp